

前期実習の紹介(高等部1年生校内実習 高等部2年生現場実習)

6月30日(月)から7月11日(金)まで高等部2年生の現場実習を実施しました。昨年度の現場実習の成果と課題を確認し、事前学習で目標を設定しました。実習期間中は目標の達成に向けて各々が真剣に取り組みました。事後学習で実習の成果と課題を振り返り、課題の改善策を考えることで進路実現に向けた学びを深めることができました。

(高等部2年)

10日間の校内実習では、農園作業と、外部から受託した銅線リサイクル作業に取り組みました。これまでの作業学習の成果や課題、働くために必要な力から、自身の目標を決めて取り組んだ実習のなかで「自分のこと」「働くこと」について学ぶことができました。また、暑い中での農園作業、受託したものを完成させて納品するリサイクル作業を通して、仲間と協力して働く大切さも学びました。

(高等部1年)

<高等部2年生 現場実習>



就労継続支援B型事業所



【就労継続支援B型事業所】

ラベルシール貼りや袋詰め、検品作業をしました。素早く正確な作業が求められましたが時間いっぱい集中して取り組むことができました。また、分からないことがあるときは相談することができました。

【一般事業所】

商品の前出しや商品補充をしました。間違えないように確認しながら作業しました。

【就労継続支援A型事業所】

きく芋の選別作業をしました。少しの汚れも見落とさないように集中して取り組みました。



一般事業所



就労継続支援A型事業所

<高等部1年生 校内実習>



暑い中でしたが、「きれいに植えよう」という気持ちを切らさず、声を掛け合い、縦・横が揃っているかを確認しながら花植えをしました。実習助手の先生のお話を聞き、慣れてくると自分たちで段取りを考えながら積極的に取り組みました。

「就労支援センターこまち」さんからいただいた銅線リサイクルの仕事に取り組みました。各工程についてこまちさんからご指導いただいたおかげで、やり方や安全に気を付けるポイントが分かり、10日間で90キロ分を仕上げることができました。

